

拡張現実(AR)技術を用いたルートナビゲーション・広告表示

## アプリ開発用ライブラリ NAVIMICHAEL



**Point 1** 目の風景映像に、3D ルート・  
進行方向・広告などを直感的に表示

**Point 2** 言語フリーで簡単操作、  
シンプルなデザイン、実装および  
画面カスタマイズも容易

**Point 3** 各社の地図 API や屋内外の  
測位システムと連携、  
スマートグラス対応済み



# 風景映像に3次元のルートを表示する、 誰でも直感的に見てわかる、AR 技術を使用した案内機能です。

スマートフォンのカメラを通して、実際の風景に3D ルートを重ねて表示するので、目的地への行き方が瞬時に分かります。また、ルートが常に矢印で表示されるため、入り組んだ道でも安心です。

従来のナビゲーションソフトとは異なり、実際の風景にルート表示されるため、地図上のルートを凝視することなく安全に案内することができます。



## 屋内案内に対応

屋内の複雑なルート情報でも、3D 表示と視点変更機能でルート全体が直感的に分かります。アミューズメント施設や大規模商業施設などの案内ツールとしても活用できます。

また、屋内測位ができない場所でも、QR コードなどにより現在位置情報を取得して、カメラ画像のみで相対的なルート案内を行うことも可能です。

## 言語フリーでシンプルデザイン

日本語・英語・韓国語・中国語（簡体字・繁体字）に対応しています。言語表示は最小限に抑えているため、訪日外国人の方でも直感的に使用できます。観光客の方々へのサービスや、在住者の方々への災害避難時の連絡などにも活用できます。

## 現在地付近のお店の広告利用

カメラ方向にある周囲のお店や施設を、リアルタイムで切り替えて、広告表示ができます。AR 画面内の広告表示をうまく利用することで、スムーズな案内・誘客につながります。

## さまざまな地図 API と連携

さまざまな地図 API との連携に対応できる仕様になっており、アプリへの実装も容易です。

地図 API でルート情報を検索後、現在位置を取得すれば、あとはルートデータと現在位置を NAVIMICHAEL に指示するだけで AR案内を開始できます。現在位置は、GPS であれば NAVIMICHAEL が自力で取得することも可能なため、現在位置の指示も不要になります。

## スマートグラスに対応

エプソン MOVERIO BT-300 にも対応しており、両手の使用ができないようなメンテナンス作業時にも活用できます。（弊社は、MOVERIO「パートナープログラム」に登録されています）



## 利用シーン

### ● インバウンド対応

観光案内、飲食店案内



### ● 屋内対応

駅構内・地下街・商業施設案内



### ● 業務支援

ウェアラブルデバイスを使った  
フリーハンド作業、設備メンテナンス



### ● その他、災害時の避難所誘導やスタンプラリーなどのアミューズメント用途にも利用できます。

#### システム要件

- ・iOS 版 NAVIMICHAEL 動作環境 (OS) : iOS 8.0 以上、統合開発環境 : Xcode 9.0.0 以上、開発言語 : Swift 3.2 以上
- ・Android 版 NAVIMICHAEL 動作環境 (OS) : Android OS 4.4 以上、統合開発環境 : Android Studio 2.1 以上、開発言語 : java

# SCREEN

株式会社 SCREEN アドバンスドシステムソリューションズ

本 社 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る四丁目天神北町1番地の1  
<http://www.screen.co.jp/as/>

※本カタログは、SCREENグループのヒラギノフォントを使用しています。

※本カタログの各商品名は各社の商標・登録商標です。

※本カタログの仕様ならびに商品デザインは改良のため予告なしに変更されることがあります。

※本カタログに掲載している商品は、日本国内仕様です。



注意

ご使用前には、取扱説明書をよく  
お読みの上、正しくお使いください。

2018年4月発行